



在宅歯科医療連携室だより 令和2年 秋号

発行 福島県福島市仲間町 6-6
福島県歯科医師会・在宅歯科医療連携室
TEL 024-523-3268 FAX 024-524-1323

特別な夏となった今年。あの暑い夏の日から最近の秋の風が想像できない程でしたが、季節はちゃんと巡ってくるものなのです。

皆さんの所でも稲刈りは、ほとんど終わる頃でしょうか？



要介護高齢者の低栄養について

今回は、「要介護高齢者の低栄養」についてお話させていただきます。

低栄養が問題視されてから、久しくなりますが、改善には何が必要でしょうか？

高カロリー・高タンパク食を提供すれば OK でしょうか？実際には、それだけでは思うように成果が得られないケースが多くみられます。

食べる機能が備わっていないと喫食率、ひいては栄養摂取量を上げることができないことも一因であると考えられています。

以下のような研究があります。

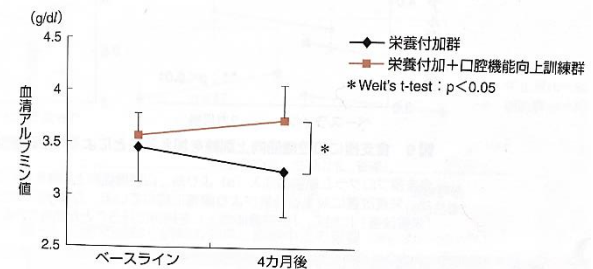
急激に低栄養となった要介護高齢者に対し、1つのグループには高カロリー・高タンパク食のみの対応を行い（以下、Aグループ）、もう1つのグループには食事に加え、口腔機能向上訓練を併せて行い（以下、Bグループ）、栄養改善に対する口腔機能向上訓練の効果を検討したのです。

その結果、 A：低栄養のお低下を抑えることができなかった

B：口腔機能の維持がはかられ、栄養改善が認められた

すなわち、十分な栄養を摂るためには口腔機能の維持が非常に重要であるという事であり、歯科医、歯科衛生士との連携はなくてはならないと考えます。

歯科専門職との連携については、当連携室までお気軽にお問い合わせください。



口腔機能向上訓練の栄養改善に対する効果 (Kikutani, et al. 2006²²)
栄養を付加するだけでなく口腔機能向上訓練を加えた場合、栄養改善の効果が認められた。

訪問歯科診療に関する相談や歯科との連携に関することは、在宅歯科医療連携室にご連絡ください。

※FAX不要の場合にはお手数でもご連絡をお願いいたします。